



学校の活動をみんなに発表！

7月14日、市議会議場で、「中学校生徒会サミット」が開催されました。

毎年、市立中学校と府立富田林中学校の生徒会が集まり、今年度取り組んでいる活動内容の報告と生徒会同士の交流を深めるために実施されています。

今年度は「各学校の活動報告とこどもの権利条例との関連」について発表しました。発表後には、9つのグループに分かれ、事前に考えてきた「SNSの使い方」の意見を出し合い、一人一人が真剣に考え、グループ協議に取り組んでいました。



楽しみながらチャレンジしよう！

8月3日、市役所とトピックで「夏のキッズチャレンジ」が開催されました。

このイベントでは、市長室の訪問や、株式会社関西みらい銀行による、お金の大切さを学ぶ「キッズマネーアカデミー」、藤野興業株式会社による「万華鏡づくり体験」などが実施されました。子どもたちは、楽しみながら、さまざまな学びを体験していました。



より良い地域を創るために

7月10日、すばるホールで、「全体校区交流会議」が開催されました。本市では、増進型地域福祉を推進するため、各小学校区ごとに地域住民主体の校区交流会議が開催されており、より良い地域を創るための取り組みとして校区プログラムが企画・実践されています。

各校区の取り組みについては、市ウェブサイト(増進型地域福祉課のページ)をご覧ください。





なげて、つなげて、ぬって、アート体験！

8月2日、すばるホールで、「すばるキッズアートフェスティバル」が開催されました。

子どもたちは、大きなマンホールぬり絵に自由に色を塗ったり、丸と四角の紙を透明なクリップでつなげて立体を作ったりして、楽しみながらアートに触れていました。



戦争を知らない私たちの“平和をつなぐ旅”

8月6日に広島市で開かれた平和記念式典に、市民代表として、添田 優香さん・あかりさん（小学6年生）親子が派遣されました。この親子平和の旅では、平和記念式典への参列や平和記念資料館の見学、昨年の「平和を考える戦争展」で市民の皆さんが平和への思いを託した折り鶴や、市長からの平和メッセージを届けていただきました。

添田さん親子から寄せられた感想文は、市ウェブサイト（人権・市民協働課のページ）に掲載しますので、ぜひご覧ください。



戦争の悲惨さ、平和の大切さを考える

8月7日～9日、すばるホールで、「第42回平和を考える戦争展」を開催しました。

企画展示では、市民の戦争体験をパネルで紹介したほか、防空壕の実物大模型や、空襲で使用された焼夷弾の模型などを展示し、戦争の実相を伝えました。

平和記念講演会では、地域の戦争体験者より、当時の暮らしぶりや満州引き揚げなどのお話を伺いました。